

●個人応募(希望者は各自で募集元に申請をしてください)

| | 民間等奨学金 | 募集対象 | 応募方法 | 募集人数 | 貸与または給付 | 金額 | 応募用紙入手・リンク先 | 財団・団体提出期限 | 提出方法 | 学内指定提出書類 | 注意点 |
|----|--|---|------|--------------------------|---------|--|--|-------------------|-----------|----------|--|
| 37 | 公益財団法人 重田教育財団 (Shigeta Education Foundation) <日本人留学生奨学金> | (1) 日本国籍を有する者 (2) 海外の大学又は大学院への入学が決定している者 (3) 経済的な理由により留学費用の支弁が困難であること (4) 学業優秀かつ品行方正であること (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できること ※ Only for the Japanese students. | 個人応募 | 全国: 5名 | 給付 | 月額 200,000円 | https://s-ef.or.jp/scholarship/  | 2025/6/30(月) | 郵送・必着 | - | 学位取得を目的とする2年以上の正規留学を対象とし、語学留学・短期留学等は対象外とします。 |
| 36 | 公益財団法人 原・フルタイムシステム科学技術振興財団 | (1) 日本国籍を有すること (2) 国内の大学・大学院の工学系学部又は工学系研究科に学ぶものであること (3) 新たに学部3年生又は修士課程1年生又は博士課程1年生となる者であること (4) 募集年度4月1日時点で年齢30歳以下であること (5) 経済的な理由により学費の支弁が困難であること (6) 就学状況及び生活状況について適時報告できること (2ヶ月に一度、定められた期限までに報告書を提出すること) | 個人応募 | 15名程度 | 給付 | 月額4万円 | https://hara-kagaku.org/scholarship.html  | 2025/6/10(火) | 郵送・当日消印有効 | - | ※他の奨学金制度への併願又は既に利用している場合も給付対象とします。 |
| 35 | 公益財団法人 交通遺児育英会 (大学院学生) | 保護者等が自動車やバイクの事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生であること。応募者が生まれる前に保護者が後遺障害となった場合も含まれます。(申込時25歳までの人) ※後遺障害とは、自動車損害賠償保障法施行令別表第1及び別表第2の第1級から第7級までの障害、身体障害者福祉法の第1級から第4級までの障害、又は精神保健及び精神障害者福祉法の第1級から第3級までの障害です。 | 個人応募 | 20人 | 貸与 | 奨学金月額5・8・10万円から選択(うち2万円は給付) | https://www.kotsuiji.com/info-scholarship  | 2025/10/31(金)在学募集 | 郵送・必着 | - | |
| 34 | 公益財団法人 交通遺児育英会 (学部学生) | 保護者等が自動車やバイクの事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生であること。応募者が生まれる前に保護者が後遺障害となった場合も含まれます。(申込時25歳までの人) ※後遺障害とは、自動車損害賠償保障法施行令別表第1及び別表第2の第1級から第7級までの障害、身体障害者福祉法の第1級から第4級までの障害、又は精神保健及び精神障害者福祉法の第1級から第3級までの障害です。 | 個人応募 | 300人(奨学金) 200人(入学一時金) | 貸与 | 奨学金月額4・5・6万円から選択(うち2万円は給付) 入学一時金(1年生) 40・60・80万円から選択 | https://www.kotsuiji.com/info-scholarship  | 2025/10/31(金)在学募集 | 郵送・必着 | - | |
| 33 | 公益財団法人 山村章奨学財団 | (1) 日本国籍を有すること (2) 国内の大学の工学系学部在籍する学部3年生であること (3) 募集年度4月1日時点で年齢25才以下であること (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できること | 個人応募 | 10名 | 給付 | 年額48万円 | http://yamamura-scholarship.org/scholar.html  | 2025/5/31(土) | 郵送・必着 | - | ※他の奨学金を受けている場合でも応募可能 |

| | 民間等奨学金 | 募集対象 | 応募方法 | 募集人数 | 貸与または給付 | 金額 | 応募用紙入手・リンク先 | 財団・団体提出期限 | 提出方法 | 学内指定提出書類 | 注意点 |
|----|---|---|------|---------|---------|---------------------------|--|--------------------------|---------------|----------|-----|
| 32 | 一般財団法人 谷育英財団 | (1)日本国籍を有すること (2)国内の大学の理工系学部 ¹ に在籍する学部3年生であること (3)応募締切日時時点で年齢25才以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること | 個人応募 | 10名 | 給付 | 年額48万円 | https://tani-edu-foundation.org/scholarship/  | 2025/5/31(土) | 郵送・必着 | - | |
| 31 | あしなが育英会(Ashinaga foundation) | 保護者が病気、災害(道路上の交通事故を除く)もしくは自死などで死亡、または保護者が1級から5級の障害認定を受けていて経済的な援助を必要としている家庭の子ども2000年(平成12年)4月2日以降生まれの方が対象 ※ Only for the Japanese students | 個人応募 | 200人程度 | 貸与 | (大学生) 月額4万円または5万円 | https://www.ashinaga.org/scholarship/  | 2025/5/20(火) (当日消印有効) | 郵送・ 当日消印有効 | - | |
| 30 | 一般財団法人 木原財団 (KIHARA Foundation) | (1)日本国籍を有すること (2)国内の大学の理工学系学部 ¹ に在籍する学部3年生であること (3)2025年5月31日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告ができること ※Only for the Japanese students. | 個人応募 | 全国: 10名 | 給付 | 年額48万円 | https://kihara-foundation.org/  | 2025/5/31(土) | 郵送・必着 | - | |
| 29 | 公益財団法人バロック村井博之財団 (Baroque Murai Hiroyuki Foundation) | ・日本国内に居住する者で日本国内の大学に在学する日本人学生及び外国人留学生(大学院生は対象外) ・他の給付型奨学金を受給していない者 ・財団が企画する行事(贈呈式等)への参加に協力することができる者 ※世帯所得は書類選考の判定に使用しますが、世帯所得による応募制限はありません。 ※International students can also apply. | 個人応募 | 30名 | 給付 | 年額40万円 | https://baroque-murai.or.jp/scholar/  | 2025/5/16(金) (当日消印有効) | 郵送・ 当日消印有効 | - | |
| 27 | 公益財団法人寿財団 | (1)日本国籍を有すること (2)大学3年生であること ※4年制学部の春季入学者に限る (3)募集年度4月1日時点で年齢25才以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)修学状況及び生活状況について適時報告できること | 個人応募 | 10名 | 給付 | 月額40,000円 (年額480,000円) | kotobukizaidan.org  | 2025/5/30(金)必着 | 郵送・必着 | - | |

| | 民間等奨学金 | 募集対象 | 応募方法 | 募集人数 | 貸与または給付 | 金額 | 応募用紙入手・リンク先 | 財団・団体提出期限 | 提出方法 | 学内指定提出書類 | 注意点 |
|----|---|---|------|------------------------------------|---------|-----------------------------------|--|---|-------------|----------|-----|
| 26 | 一般財団法人 古宮誠一記念教育財団 | (1) 日本国籍を有すること (2) 国内の大学の理工系学部※に在籍する学部3年生であること (3) 応募締切日時時点で年齢25才以下であること (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できること ※理工学部、理学部、工学部、並びにこれらに類するもの <応募の目安※> ・学業成績: GPA(Grade Point Average)が3.0以上であること ・家計状況: 収入・所得が募集要項に記載の金額以下であること | 個人応募 | 10名 | 給付 | 年額48万円 | https://komiya-zaidan.org/#/scholarship_page  | 2025/5/31(土)必着 | 郵送・必着 | - | |
| 25 | 一般財団法人 エイブル文化振興財団 (Able Foundation) | (1)(大学01コース)学業優秀な者(大学02コース)本人と生計維持者の住民税所得割が非課税の学生で学業優秀な者。 (2) 将来グローバルに活躍する夢を持つ学生であること。 (3) 学部生 (4) 支給期間中、当財団が定めるレポート等を期日までに提出できるもの。 (5) 支給期間中、当財団の行事に積極的に参加できるもの。 | 個人応募 | 全国: 40名 (大学01コース・大学02コース各20名程度) | 給付 | (大学01コース: 年額60万円、大学02コース: 年額40万円) | https://www.ablefoundation.or.jp/requirements/  | 財団HP応募フォーム受付: 2025年4月1日11:00~2025年4月30日17:00 応募書類締切: 2025年5月8日(必着) | Web登録及び書類郵送 | - | |

| | 民間等奨学金 | 募集対象 | 応募方法 | 募集人数 | 貸与または給付 | 金額 | 応募用紙入手・リンク先 | 財団・団体提出期限 | 提出方法 | 学内指定提出書類 | 注意点 |
|----|---|---|------|----------|---------|---|---|-----------------------------|---------|----------|---|
| 24 | 【長崎県未来人材課】 奨学金返済支援制度 | <p>【募集対象者】</p> <p>(1)奨学金を受給している大学生等(令和7年4月時点で在学中の方。)</p> <p>(2)令和8年3月卒業かつ令和8年4月就職予定のもの</p> <p>(3)対象業種の県内事業所で正規雇用として就業及び県内定住を希望するもの</p> <p>(4)支援候補者に登録された場合①～③に同意するもの</p> <p>①氏名、連絡先(住所及び電子メールアドレス)、学校に関する情報(学校、学部学科名、卒業予定時期等)を「アシスト企業」へ提供すること</p> <p>「アシスト企業」とは、奨学金返済アシスト事業の趣旨に賛同し、寄付にご協力いただいた企業・団体の内、対象業種に含まれる企業をいいます。</p> <p>②県及びアシスト企業から郵便又は電子メール等により就職関連情報、企業情報等を送付、送信すること</p> <p>③県から連絡する各種の事務手続きを期限までに行うこと</p> <p>期限までに手続きを行わなかった場合、予告なく登録は失効します。</p> | 個人応募 | 70名程度 | 返還支援 | <p>○大学等在籍中に受給した対象奨学金の返済額の2分の1(最大150万円)</p> <p>○県内企業に就職後、3年勤務後に奨学金返済予定額の1/4、6年勤務後に残りの半額を支給します。</p> | https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kank-o-kyoiku-bunka/gakkokyoiku/assist/kouhosya/  | 令和7年5月12日(月)必着 | 郵送・必着 | - | <p>◆大学卒業後、長崎県内に居住し、県内の対象業種の企業に一定期間就業する必要があります。</p> <p>【対象奨学金】(入学時貸与の一時金は対象外)</p> <p>○日本学生支援機構の第一種奨学金及び第二種奨学金</p> <p>○母子父子寡婦福祉資金貸付金のうち修学資金</p> <p>○生活福祉資金貸付金のうち教育支援費(就学支度金費は対象外)</p> |
| 23 | 公益財団法人オークネット財団 | <p>(1)日本国籍を有すること</p> <p>(2)大学の経済系学部及び情報系学部に在籍する学部3年生であること</p> <p>(3)応募締切日時点で年齢25才以下であること</p> <p>(4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること</p> <p>(5)就学状況及び生活状況について適時報告できること</p> <p><応募の目安></p> <p>・学業成績: GPA(Grade Point Average)が3.0以上であること</p> <p>・家計状況: 収入・所得が募集要項に記載の金額以下であること</p> <p>※Only for the Japanese students.</p> | 個人応募 | 20名 | 給付 | 年額48万円 | https://aucnet-foundation.org/scholarship/  | 応募期間: 2025年4月1日(火)～5月31日(土) | 郵送・必着 | - | ・他の奨学金を受けている場合でも応募可 |
| 22 | 山形県産業労働部 (やまがた若者定着枠) (Yamagata Pref.) | <p>・山形県内の高校を卒業し、国内の対象大学等に在学している方</p> <p>・県内に事業所を有する企業等に就職又は県内での創業を希望する方</p> <p>・大学等を卒業後13か月以内に県内に居住・就業し、5年以上継続する見込みの方(公務員等を除く)</p> <p>・当事業(過年度募集分)他の返還支援事業及び修学資金貸付を利用していない方</p> | 個人応募 | 全国: 230名 | 返還支援 | 2万6千円×支援対象の月数(上限 奨学金の返還残額) | https://www.pref.yamagata.jp/110001/bunkyo/wakamonoseishounen/wakamono/svogakukin/svogakukinhenkansien.html  | 2025年5～6月頃 (詳細はHP参照) | 持参または郵送 | - | <p>・支援対象奨学金: 日本学生支援機構第一種奨学金、日本学生支援機構第二種奨学金、市町村が実施する奨学金 上記のうち市町村が指定する奨学金</p> <p>応募先: 大学等を卒業後に居住する予定の市町村</p> |
| | 山形県産業労働部 (企業連携支援枠) (Yamagata Pref.) | <p>・山形県内の高校を卒業し、国内の対象大学等に在学している方</p> <p>・登録企業等に就業を希望する方(登録企業等一覧参照)</p> <p>・大学等を卒業後13か月以内に県内に居住・就業し、5年以上継続する見込みの方(公務員等を除く)</p> <p>・当事業(過年度募集分)他の返還支援事業及び修学資金貸付を利用していない方</p> | 個人応募 | 全国: 50名 | 返還支援 | 2万6千円×支援対象の月数+10万円(上限 奨学金の返還残額) |  | 2025年5～9月頃 (詳細はHP参照) | 持参または郵送 | - | <p>・支援対象奨学金: 日本学生支援機構第一種奨学金、日本学生支援機構第二種奨学金、市町村が実施する奨学金</p> <p>・技能者育成資金</p> <p>・応募先: 山形県</p> |

| | 民間等奨学金 | 募集対象 | 応募方法 | 募集人数 | 貸与または給付 | 金額 | 応募用紙入手・リンク先 | 財団・団体提出期限 | 提出方法 | 学内指定提出書類 | 注意点 |
|----|--|---|------|--|---------|--|--|-----------------------------|--|----------|--|
| 21 | 公益財団法人 似鳥国際奨学財団 (NITORI International Scholarship Foundation) <2025年度下期> | (1) 日本国籍を有する者(「永住者」「定住者」を有する外国籍の者も可) (2) 日本国内に居住している者 (3) 23歳以下の正規生の学部1～4年生、または25歳以下で正規生の博士 前期課程1・2年生在籍予定(2025年10月1日時点) | 個人応募 | 全国: 300名 (上期・下期合わせて) ※うち50名は「IT人材奨学生」として採用 | 給付 | 月額5～8万円 【IT人材奨学生】 月額8万円 支給金額は採用時に通知 | https://www.nitori-shougakuzaidan.com/application/#scholarship  | 2025/5/21(水)13:00まで | Web登録 | — | ・他奨学金(給付型)との重複受給は不可。 ※詳細は募集要項参照 |
| 20 | 在日本朝鮮人教育会 (Kyoikukai) | 1. 日本全国各大学の学部在籍する在日朝鮮人学生で、本財団<奨学制度の目的>に賛同する30歳未満の者。(国籍不問) 2. 成績が優良で、かつ学費の支弁が困難な者。 3. 本教育会の指定行事に積極的に参加する意思のある者。 | 個人応募 | — | 給付 | 大学2年生以上: 年額200,000円 大学1年生: 年額160,000円 | http://kvoikukai.net/svogakukin.html  | 応募期間: 2025年4月1日(火)～5月31日(土) | 郵送の場合 5/31当日 消印有効 ネット申請の場合 5/31 23:59まで全ての書類提出 | — | ※ 大学院生、本国からの留学生の募集は行わない。 ※ 日本学生支援機構を除く他の給付制の奨学金との併給は不可。但し応募は可能。 |
| 19 | フルブライト奨学金事業② 大学院博士論文研究プログラム | 1. 日本国籍を有すること。(日米の二重国籍者あるいは米国永住権を持つ者は応募不可)出生地が米国で米国籍離脱の手続きを行っていない場合は応募不可 2. 日本在住の者 3. 米国で支障なく学術活動が行えるだけの十分な英語力があること。また、学術的能力のみならず、高いコミュニケーション能力があること。 4. 米国で研究を計画しているテーマに関する専門知識に限らず、広い視野と関心を有すること。 5. 米国で支障なく学術活動が行えるよう、心身ともに健康であること。 6. 日本の大学院において2026年4月1日の時点で博士課程(一貫プログラムの場合は、博士後期課程)に1年以上在籍する者。 7. 米国在住経験の少ない者を優先する。 | 個人応募 | 全国:約20名(「大学院留学プログラム」を含む) | 給付 | 給付期間:6～10ヶ月 | https://fulbright.jp/scholarship/  | 2025年3月1日(土)～2025年5月1日(木) | オンライン登録 | — | 下記に該当する者は対象から除く ●すでに博士号を取得している者、渡米前もしくは渡米中に日本の大学より博士号を取得予定の者。 |
| 18 | フルブライト奨学金事業① 大学院留学プログラム | 1. 日本国籍を有すること。(日米の二重国籍者あるいは米国永住権を持つ者は応募不可)出生地が米国で米国籍離脱の手続きを行っていない場合は応募不可 2. 日本在住の者 3. 米国で支障なく学術活動が行えるだけの十分な英語力があること。また、学術的能力のみならず、高いコミュニケーション能力があること。 4. 米国で研究を計画しているテーマに関する専門知識に限らず、広い視野と関心を有すること。 5. 米国で支障なく学術活動が行えるよう、心身ともに健康であること。 6. 将来日本の大学または大学附置の研究機関で教職または研究職を志望する日本の大学院在籍者。 7. 学士号取得者 8. 米国在住経験の少ない者を優先する。 | 個人応募 | 全国:約20名(「大学院博士論文研究プログラム」を含む) | 給付 | 給付期間 1年目:原則として12ヶ月。1年プログラムの場合は終了時まで。※2025年度より、授業料は全額支給。 2年目:授業料、生活費等すべてを含め「上限25,000ドルまで」更新の可能性が有る。更新は1年目の学業成績、財政援助の必要度などで決定するものであり、自動的に更新されることはない。追加資金援助の可能性あり(注釈参照)。3年目以降の奨学金の更新はない。 |  | 2025年3月1日(土)～2025年5月1日(木) | オンライン登録 | — | 下記に該当する者は対象から除く ●すでに博士号を取得している者、渡米前もしくは渡米中に日本の大学より博士号を取得予定の者。 ●すでに米国大学院の修士・博士課程の経験があり(在籍年・レベルは問わない)、残りの課程修了を目的とする者。 ●米国外(日本を含む)の大学院に在籍し、在籍大学院と提携米国大学院でのダブル・ディグリー取得を目的とする者。 ●医学校・歯科学校においてインターンまたはレジデントとしての研修およびリサーチを目的とする者。 |

| | 民間等奨学金 | 募集対象 | 応募方法 | 募集人数 | 貸与または給付 | 金額 | 応募用紙入手・リンク先 | 財団・団体提出期限 | 提出方法 | 学内指定提出書類 | 注意点 |
|----|---------------------|---|------|-------|---------|--|--|---------------------------------|------------|----------|---|
| 17 | 一般財団法人オークラ育英財団 | <p>次の各号に該当する者</p> <p>(1)出願する年の4月1日現在、学部2年生以上で、原則として年齢が30歳以下であること</p> <p>(2)日本国籍を有すること</p> <p>(3)学業、人物ともに優秀であり、健康であること</p> <p>※Only for the Japanese students.</p> | 個人応募 | 10名程度 | 給付 | 月額30,000円 (2025/4/1から1年間限定支給。6月末、8月末、11月末、2月末に3か月分まとめて支給) | https://okura-ikueizaidan.com/  | 応募期間:2025年4月1日(火)～2025年4月30日(水) | Web専用サイトのみ | - | 他の奨学金との併給は可。 |
| 16 | 公益財団法人 マブチ国際育英財団 | <p>1 経済的に困窮し就学困難な者(世帯合計年収600万円未満)</p> <p>2 アジア諸国の国籍(日本国籍を含む)を有し、日本に在住する、2025年4月に大学の正規学部に通う1・2年生</p> <p>3 大学の勉学に必要な日本語能力(概ねN2以上)を有する者</p> <p>4 健康で学業成績優秀な者 大学2年生の場合(1年次基準成績)・GPA採用大学:次のGPでGPA2.5以上・素点90点以上(秀、S等):5・素点80—89点(優、A等):5・素点70—79点(良、B等):3・素点60—69点(可、C等):1</p> <p>5 在学大学の推薦を受けられる者</p> <p>6当財団の奨学金支給時に、他の給付型奨学金を受給する予定のない者 ただし、次の奨学金については、月額5万円までは併給を認め、5万円を超過した金額を当財団の奨学金より減額します。</p> <p>①文部科学省の高等教育の修学支援新制度(授業料等減免は当財団の奨学金に影響しません)</p> <p>②文部科学省の外国人留学生学習奨励費(独立行政法人日本学生支援機構の留学生受け入れ促進プログラム)</p> <p>③地方自治体による給付型奨学金のうち併給を認めているもの</p> <p>④大学による給付型奨学金等のうち併給を認めているもの 入学金および授業料等の減免(名称に関わらず実質的に減免と判断されるものも含む)については併給とは見做しません。</p> | 個人応募 | 15人程度 | 給付 | 入学一時金 300,000円 (2025年4月入学者のみ) 奨学金月額 100,000円 (学費及び生活費として) | https://isfw.mabuchi.or.jp/scholarship  | 応募期間:2025年3月1日(土)～4月13日(日) | HPより応募 | - | <p>1 ホームページ掲載の「奨学金応募シート」より応募してください。応募期間:2025年3月1日(土)～4月13日(日)</p> <p>2 1次選考の結果、選考通過者には2次選考に必要な書類をメールで送付します。送付予定日:2025年4月18日(金)</p> <p>※メール返信にて2次選考に進む意思の有無を連絡してください。期日までに回答(返信)がない場合は、2次選考にすすむ意思がないものと見做しますのでご注意ください。</p> <p>返信期日:2025年4月21日(月)</p> <p>3 2次選考に進む者は、必要書類一式を財団宛に郵送してください。</p> <p>郵送締切日:2025年5月7日(水)財団必着</p> <p>4 送付された申込書類で2次選考を行い、書類選考合格者にはメールで通知します。通知予定日:2025年5月9日(金)</p> <p>5 2次(書類)選考通過者に当財団で面接による最終選考を行います。面接予定日:2025年5月20日(火)～21日(水)</p> <p>6 最終選考の結果をメールで通知します。通知予定日:2025年5月28日(金)</p> <p>7 面接選考合格者には当財団での認定式にて認定証を授与します。認定式欠席者については認定を取り消すことがあるのでご注意ください。認定式予定日:2025年6月7日(土)</p> <p>【注意事項】</p> <p>1 応募書類はクリップ等でまとめて、ホッチキスは使用しないでください。なお、応募書類(添付書類も含む)は一切返却いたしません。</p> <p>2 書類不備・不足のない様に十二分にご注意ください。国際郵便事情等で郵送が遅れる書類は、まず写真・スキャンファイル・FAX等を印刷したものを提出し、原本が届き次第当財団に郵送してください。</p> <p>3 応募等に関する電話照会には原則お受けいたしかねます。</p> <p>4 選考内容に関する問い合わせは一切お断りします。</p> |

| | 民間等奨学金 | 募集対象 | 応募方法 | 募集人数 | 貸与または給付 | 金額 | 応募用紙入手・リンク先 | 財団・団体提出期限 | 提出方法 | 学内指定提出書類 | 注意点 |
|----|---|---|------|------------|---------|---|--|------------------------------|-------|----------|--|
| 15 | 公益財団法人 ダイオーズ記念財団 (The Daiohs Memorial Foundation) | (1)当財団が主催する年2回の報告会に出席できること。 (2)将来の夢を実現させるために挑戦する意欲を持った学生、もしくは様々な能力を伸ばそうという意欲のある学生であること。 (3)出願する年の4月現在、大学(2年～)、大学院修士課程・博士課程に在学していること (4)2025年4月1日時点で、原則として大学生は満23歳以下、大学院生は満33歳以下であること。留学生の場合、原則として大学生は満31歳以下、大学院生は満38歳以下であること (5)成績要件及び所得要件を満たしていること(【募集要項のリンク】参照) | 個人応募 | 全国： 100名程度 | 給付 | 月額30,000円 (年間36万円を年2回に分けて支給、1年間限定支給) | http://www.daiohs-zaidan.or.jp/  | 2024/5/15(木) | Web登録 | - | |
| 14 | 一般財団法人鷹野学術振興財団 | 次の(1)～(4)(日本国籍を有しない方は(1)～(5)の各項すべてを満たす方 (1)学部生ならびに大学院生で「科学技術関係」を専攻している学生 (2)2025年4月1日現在、大学の1年～3年に在籍している、若しくは大学院修士課程の1年次に在籍していること (3)卒業後は「製造業への就職を希望」していること (4)過去に当財団の奨学生に採用されたことがないこと (5)外国人(日本国籍を有していない方)の場合は、日本語の会話・読み書きに習熟していること | 個人応募 | 若干名 | 給付 | 年間60万円(給付対象期間 2025年8月1日～2026年7月31日) | https://www.takano-zaidan.com/%E5%A5%A8%E5%AD%A6%E9%87%91%E6%83%85%E5%A0%B1/2025%E5%B9%B4%E5%A5%A8%E5%AD%A6%E7%94%9F%E5%8B%9F%E9%9C%A5%E5%85%80%E3%83%89/  | 2025年4月1日(火)～2025年5月15日(木)必着 | 郵送・必着 | - | ※提出書類は原則として「A4」に統一してください。(ただし、出身高等学校の調査書などもとA4サイズ以外で作成されている書類はそのままのサイズで構いません) ※提出書類はすべて片面だけの使用としてください。(両面への記載又は両面印刷による提出は不可) ※提出書類は、ホッチキスで綴じないでください。(クリップ等でまとめてご提出ください) ※他の財団・民間団体等の奨学金との併給は認めません。(但し、「日本学生支援機構」の奨学金及び「高等教育修学支援制度」の奨学金ならびに「所属大学独自」の奨学金(授業料の半額免除など)との併給は構いません) 奨学金支給終了後の奨学生の義務がありますので、募集要項をよくお読みください。 |
| 12 | 一般財団法人 誠志ツルヤ奨学会 | 下記のすべてを満たしていることが必要 1.2025年4月に新規入学(新1年生)した方 2.食品・食物、農・畜・水産業、栄養・調理等直接「食」に関連する分野で学ぶ方で経済的に困窮が想定される方 3.長野県、及び群馬県出身者で長野県、及び群馬県県内外に進学した方。または、長野県、及び群馬県外出身者で長野県、及び群馬県下の大学・短大・専修学校に進学した方。 | 個人応募 | 大学生:5名程度 | 給付 | 月額30,000円(6月と12月に6ヶ月分まとめて支給) | https://www.tsuruya-corp.co.jp/scholar/  | 2025年5月12日(月)必着 | 郵送 | - | 6月中旬から下旬に奨学金授与式への出席は義務。証明できる資料を添付した正当な理由の提出なく欠席した場合は資格を取り消します。※その他報告義務、出席義務がありますのでホームページから確認してください。 |

| | 民間等奨学金 | 募集対象 | 応募方法 | 募集人数 | 貸与または給付 | 金額 | 応募用紙入手・リンク先 | 財団・団体提出期限 | 提出方法 | 学内指定提出書類 | 注意点 |
|----|--|--|------|-----------------------------|---------|--|--|---|---|----------|--|
| 11 | 公益信託 池田育英会トラスト (Ikeda Trust Scholarship) | 愛媛県内の高等学校を卒業した方、または保護者(奨学生が成人の場合は保護者であった方)が愛媛県内に居住している方で、大学(除く短大)または大学院に在学する、つぎの要件を満たす方。専攻の分野は問いません。 A.大学に在学する方(除く短大) 2年生以上(新入生は対象外) B. 大学院に在学する方(学年は問いません) C. 学業・人物ともに優秀で、経済的支援の必要な方(他の奨学金と併せて給付を受けることができます。) ※Only for the Japanese students. | 個人応募 | 全国: 5名(予定) | 給付 | | https://www.iyobank.co.jp/about/csr/kouken/education/trust/  | 2025/3/17(月) ～2025/5/9(金) 必着 | 郵送 | — | ※結果通知は公益信託事務局から推薦者(担当教官等)経由で通知します。 |
| 7 | 公益財団法人 キーエンス財団② (Keyence Foundation) | 以下のいずれの各項にも該当する者 ・日本の大学に在籍する大学生(2025年度の新1年生を除く)である者(4年制の学部・学科性に限る。ただし通信教育課程及び夜間学部生、並びに留学生を除く。) ・2025年4月1日現在、23歳以下である者 ・最短修業年限にて卒業の見込みがある者 ・昨年までの「がんばれ!日本の大学生」応援給付金を受給していない者 ・当財団の奨学生ではない者 ・勉学に励み、目標をもって頑張っている大学生 ※ Only for the Japanese students. | 個人応募 | 全国: 3,500名程度 | 給付 | 月額30万円 | https://www.keyence-foundation.or.jp  | 予備選考 Web 登録: 2025年3月3日(月)～4月16日(水) 午前10時 本選考 ①書類提出: 2025年4月22日(火)～5月8日(木) 締切当日消印有効 ② Web登録: 2025年4月22日(火)～5月8日(木) 午前10時 | (予備選考) Web登録 (本選考) Web登録及び郵送 | — | ・一次選考のWeb登録後、一次選考通過者は書類提出及びWeb登録(期間: 4/23～5/8) ※他の奨学金等との併用についての制限はありません。 |
| | 公益財団法人 キーエンス財団① (Keyence Foundation) | 以下のいずれの各項にも該当する者 ・2025年4月に日本の大学に入学する者(4年制の学部・学科生に限る。ただし通信教育課程及び夜間学部生、並びに留学生を除く。) ・2025年4月1日現在、20歳以下である者 ・経済的な支援を必要とする者 ※ Only for the Japanese students. | 個人応募 | 全国: 700名程度(2025年4月 大学入学予定者) | | 月額10万円 (最短修業年限まで) | | 一次選考 Web 登録: 2025年2月3日(月)～4月4日(金) 午前10時 二次選考 ①書 類: 2025年4月10日(木)～4月23日(水) 締切当日消印有効 ② Web登録: 2025年4月10日(木)～4月23日(水) 午前10時 | | — | ・一次選考のWeb登録後、一次選考通過者は書類提出及びWeb登録(期間: 4/10～4/23) ※日本学生支援機構を含む他の奨学金との併用について (併用とは、当財団の奨学金に加え、期間を一部でも重複して他の奨学金を受給すること) ・貸与型奨学金: 併用可 ・給付型奨学金: 併用不可(ただし海外留学支援の奨学金は併用可) ・国の修学支援制度による授業料等減免: 併用可 ・大学独自の制度のうち現金が給付されるのではなく、大学に納付する授業料が実際に減額または免除される制度: 併用可 |
| 6 | 青森県あおもり若者定着奨学金返還支援制度担当 (Aomori Pref.) | (1)大学の卒業生で、採用時に35歳未満の方※卒業見込みの方も予め登録可能 (2)「日本学生支援機構」または「青森県育英奨学会」に奨学金利用者(給付型除く) | 個人応募 | — | 返還支援 | 150万 100万 60万 のいずれか | https://www.aomori-life.jp/syogakukin/youth/2025/about.html  | 2025/12/28まで (2025年4月1日から2026年3月31日就職者) 2026/12/28まで (2026年4月1日から2027年3月31日就職者) | 電子申請 郵送 電子メール | — | ・採用予定者数と支援金額は企業により設定 サポート企業からの内定前に、サイトから登録を行う必要があります。登録前に内定を受けた場合は支援対象外となります。 ※内々定は可 |
| 5 | 公益財団法人 本庄国際奨学財団 (HONJO International Scholarship Foundation) | (1)学位の取得を目的として、日本以外の海外の大学院に留学中または留学予定の者。申請時にすでに留学途中または2025年秋に留学先に在籍する予定があれば申請時に留学先に在籍していなくても応募可能です。 (2)日本国籍を有するもの (3)博士課程は35歳まで、修士課程は30歳までに入学するまたは入学していること。 (4)留学先の大学、専攻分野に指定はないが、語学研修は不可。 (5)留学先の国に渡航しないままオンライン等のみで修学する場合は、応募できません。 (6)大学院修了後は、日本において勤務することを確約できる者。修了後直ちにということではありませんが将来的に日本で勤務する希望があれば結構です。 (7)国際親善に理解をもち、貢献を期する者。 (8)専門職大学院は原則的に対象外。 (研究計画書を提出できる場合は応募可能とします。) ※ Only for the Japanese students. | 個人応募 | 全国: 5名 | 給付 | (USTルの場合)月額2500\$を1～2年間 月額2250\$を3年間 月額1875\$を4～5年間のいずれか、及び国際学会参加のための助成金(年度内1回上限20万円)、授業料のための助成金(上限50万円) | https://www.hisf.or.jp/scholarship/abroad/  | 2025/4/30(水) | 奨学金オンライン申請システム→ https://entry.hisf.or.jp/ (このシステムは2025年2月3日よりアクセス可能となります) | — | |

| | 民間等奨学金 | 募集対象 | 応募方法 | 募集人数 | 貸与または給付 | 金額 | 応募用紙入手・リンク先 | 財団・団体提出期限 | 提出方法 | 学内指定提出書類 | 注意点 |
|---|---|--|------|-----------|---------|---|--|---|---|----------|--------------------------------|
| 4 | 山梨県多様性社会・人材活躍推進局 労政人材育成課(やまなし暮らし支援センター) | <p>【制度の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 高専・専門学校・短大・大学・大学院を卒業し、令和7年4月以降に就職する35歳未満の者 ・対象業種 県内に事業所を有する全業種の中小企業 ・補助率 日本学生支援機構奨学金(第1種・第2種)の在学期間中の借入額総額の1/2 ・補助上限額は120万円 ・補助要件 県内に勤務かつ居住(10年間のうち、8年間で満額支給) ・定員 なし | 個人応募 | — | 返還支援 | 日本学生支援機構奨学金(第1種・第2種)の在学期間中の借入額総額の1/2 補助上限額は120万円 | https://shougakukin.pref.yamanashi.jp/wp-content/uploads/2024/10/a66653f706fa675f7505eabd3a8f9723.pdf  | 令和8年度採用: 令和8年3月6日(金)まで | 郵送(簡易書留)もしくはオンライン申請(特設サイト) https://shougakukin.pref.yamanashi.jp/job-seeker/ | — | |
| 3 | 公益財団法人 日本通運育英会 | <p>以下のA～Dの要件をすべて満たす学部学生</p> <p>A:交通事故により保護者等を失うか、又は保護者等が交通事故により重度の心身障害を負った方(※1)。あるいは、学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負った方(※2)</p> <p>B:2025年4月現在、18歳以上21歳以下の方</p> <p>C:A項を原因として、経済的に修学が困難と認められる方(※3)</p> <p>D:学術優秀、品行方正で勉強意欲のある方</p> | 個人応募 | 20名 | 給付 | 月額3万円 | http://www.nittsu-ikueikai.or.jp/  | 2025/4/1日(火) ～5月15日(木) 当日消印有効 | 郵送 | — | ※1～3:基準等は当該奨学団体のHP.募集要項を確認のこと。 |
| 2 | 千葉県教育庁 令和6年度～11年度千葉県公立学校教員採用候補受検者奨学金返還緊急支援事業 | <p>千葉県の公立学校教員(高校は除く)になることを強く希望する者のうち、(1)又は(2)に該当する者で、(3)～(5)のすべてに該当する者</p> <p>(1)令和5年度に大学生4年生又は短期大学2年生として在学しており、令和5年度実施の本県の教員採用選考に合格した者</p> <p>(2)令和6年度時点、高校3年生から大学4年生で令和7年度から令和11年度新規採用者</p> <p>(3)日本学生支援機構の第一種奨学金を返還予定又は返還中の者</p> <p>(4)大学等を卒業した者又は卒業予定の者</p> <p>※ 大学等には短期大学も含む</p> <p>(5)千葉県の教員採用選考を通過した直近の4月1日に、本県の小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校の教諭として就業し、採用後11年経過するまでの期間、勤務する予定の者</p> | 個人応募 | 要件を満たす者全員 | 返還支援 | 卒業前4年間に日本学生支援機構第一種奨学金として貸与を受けた額以内 | https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/syokuin/ninryo/r07/syougakukinzigyoku.html  | 教員採用選考を受検する前年度の2月末日まで ※最終:2028/8/27(日) | オンライン | — | |
| 1 | 全国大学生協連奨学財団 たすけあい奨学制度 | 在学期間中に扶養者を亡くされた学生(扶養者死亡日から1年以内の応募に限る) | 個人応募 | - | 給付 | 120,000円を一括支給(扶養者死亡から卒業までの期間が5カ月以内の場合は、1カ月につき24,000円の割合で給付) | 一般財団法人 全国大学生協連奨学財団 (たすけあい奨学制度) (univcoop.or.jp)  | 扶養者死亡から1年以内 | 応募フォーム・郵送 | - | |